

北海道医療大学

教育	理念	<p>本学の建学の理念「知育・徳育・体育 三位一体による医療人としての全人格の完成」に基づき、教育理念を以下のように定める。</p> <p>生命の尊重と個人の尊厳を基本として、保健と医療と福祉の連携・統合をめざす創造的な教育を推進し、確かな知識・技術と幅広く深い教養を身につけた人間性豊かな専門職業人を養成することによって、地域社会ならびに国際社会に貢献することを北海道医療大学の教育理念とする。</p>
	目的	<p>北海道医療大学の教育理念に沿って、幅広く深い教養に基づく豊かな人間性と高度で正確な専門知識・技術を有し、保健・医療・福祉を中心とする多様な分野と連携・協調して行動し、地域社会や国際社会で活躍できる専門職業人の養成を本学の教育目的とする。</p>
	目標	<p>北海道医療大学の教育理念・教育目的に基づいて、以下の教育目標を定める。</p> <p>1. 幅広く深い教養と豊かな人間性の涵養 3. 自主性・創造性および協調性の確立 2. 確かな専門の知識および技術の修得 4. 地域社会ならびに国際社会への貢献</p>
本学の行動指針	<p>— 21世紀の新しい健康科学の構築 —</p> <p>本学に対する社会の要請と期待に応えるため、社会と共生・協働する自由で開かれた大学を志向し、常に組織としての自律性・透明性を高めながら、構成員一人ひとりが自主性・創造性を発揮することにより「学生中心の教育」並びに「患者中心の医療」を推進しつつ、「21世紀の新しい健康科学の構築」を追究することを、本学の行動指針とする。</p> <p>なお、北海道医療大学の教育理念・教育目的・教育目標に沿って、各学部学科の教育理念・教育目的・教育目標が定められています。</p>	

北海道医療大学心理科学部臨床心理学科

教育	理念	<p>本学の教育理念を基本として、現代科学技術の成果を認識し、心にかかわる自然科学と人文社会科学の連携による健康科学教育を推進する。生命の価値に対する倫理観を涵養し、心の障害、コミュニケーション障害を真摯に受け止めることが出来る知性と感性を備えた人材を養成することにより、人類の幸福に貢献することを心理科学部臨床心理学科の教育理念とする。</p>
	目的	<p>心理科学部臨床心理学科の教育理念に沿って、心にかかわる自然科学と人文社会科学が連携した教育を通して、生命の価値に対する真摯な倫理観を涵養し、心の障害、コミュニケーション障害を一生の出来事として受け止めることが出来る知性と感性を備えた公認心理師や産業カウンセラー、スクールカウンセラー等の心理学に関する専門的知識を修得した人材の養成を本学科の教育目的とする。</p>
	目標	<p>心理科学部臨床心理学科の教育理念・教育目的に基づいて、以下の教育目標を定める。</p> <p>1. 心の障害、コミュニケーション障害に対処する心理専門職としての知識・技術の修得 2. 社会の変化、科学技術の進展に合わせて専門性を検証し、自己研鑽できる能力の育成 3. 予防的、治療的、予後的次元から様々な障害を見通せる能力の涵養 4. 生命の尊厳に対する専門性のかかわりを常に意識できる感性の育成 5. 地域的・国際的に貢献しうる学識と行動力の涵養</p>

北海道医療大学三方針

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

【大学】

北海道医療大学は、大学および各学部学科の教育理念・教育目的に基づいた教育目標の達成に向けて、全学教育および専門教育科目を履修し、保健・医療・福祉の高度化・専門化に対応しうる高い技術と知識、優れた判断力と教養を身につけ、各学部学科が定める履修上の要件を満たした学生に対して「学士」の学位を授与します。

【心理科学部】

心理科学部臨床心理学科の教育目標に基づき、卒業のために以下の要件を満たすことが求められる。

1. 心の問題にかかわる職業人として必要な幅広い教養と専門的知識を修得している。
2. 社会の変化、科学技術の進展に合わせて、教養と専門性を維持向上させる能力を修得している。
3. 社会の様々な分野において、心の問題を評価し、それを適切に判断し援助できる基礎的スキルを修得している。

教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー)

【大学】

北海道医療大学は、教育理念にある「保健と医療と福祉の連携・統合」を基本として、確かな知識と技術、深い教養と豊かな人間性を持ち、広く社会に貢献できる専門職業人の養成に向けた教育課程を編成します。すなわち、幅広く深い教養と豊かな人間性・自立性・創造性・協調性の修得をめざす「全学教育科目」、および確かな専門知識と技術の修得をめざす各学部・学科の「専門教育科目」を適切に組合せた学士課程教育を提供します。

【心理科学部】

心理科学部臨床心理学科の学位授与の方針に基づき、以下の方針のもとで教育課程を編成・実施する。

1. 1 年次には、大学教育へのスムーズな移行を図るために、導入科目を配当する。また、健康・運動科学および情報化社会への対応科目も 1 年次に配当する。
2. 豊かな人間性・自立性・創造性・協調性等を身につけるために、教養科目を 1 年次から 2 年次に配当する。また、社会のグローバル化・多文化化に対応する外国語科目を 1 年次から 2 年次に配当する。
3. 1 年次から 3 年次にかけては、身体科学と対応した心の基礎的な知識を身につけるために関連する医療基盤科目、医療系科目を配当する。
4. 1 年次より、専門教育科目の体系化・構造化を図り、臨床心理専門領域の理解・深化を目的とした科目を配当する。また、1 年次から 4 年次にわたって、公認心理師受験資格取得科目を配当し、国家資格に必要な知識・技能の修得を図る。
5. 2 年次より、多様な職業分野へのキャリア形成を図るため、進路支援科目・産業心理科目を配当する。また、心理臨床の基礎的スキルを修得するために、1 年次から 4 年次にわたって、コミュニケーション科目・心理療法科目を配当する。
6. 3 年次以降は、専門演習、心理文献講読等の科目履修を通して、自らのテーマによって教養と専門性を維持向上させる研究を実践する。
7. 学修成果を把握・評価するために、筆記試験、ルーブリックを用いたレポート、実技試験などを実施する。

入学者受入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

【大学】

北海道医療大学は、「21 世紀の新しい健康科学の構築」を追究し、社会の要請と期待に応えるため、豊かな人間性や協調性・創造性等に加えて、保健と医療と福祉に関して各学部学科の高度な研究に裏打ちされた専門性の高い教育を行います。本学卒業には各学部学科の「学位授与の方針」の要件を満たすこと、すなわち、全学共通基盤の知識・技術・態度が必要となるばかりではなく高度な専門性の修得が要求されます。そのため、各学部学科では学位授与の方針の要件をより効果的に達成しうる資質を持った人材の受入れについて「入学者受入れの方針」として定めています。

【心理科学部】

心理科学部臨床心理学科では、学位授与の方針の要件を修得し、社会の要請と期待に応じて地域や人々の健康の向上に貢献できる心理専門職の養成を目標としています。そのため、以下のような資質を持った人材を広く求めます。

1. 生命を尊重し、他者を理解し、大切に思う心がある人
2. 心の問題に関心を持ち、他者を援助することに意欲を持っている人
3. 入学後の修学に必要な基礎学力*を有している人
4. 生涯にわたって学び、それを継続する意思を有している人
5. 心理学の専門家として地域社会ならびに人類の幸福に貢献するという強い目的意識を持っている人

* 基礎学力について

高等学校等で英語、国語等の履修により修得した基礎的知識に加えて、それらを活用し、自ら発展させていく意欲等を含むものをさします。

教育内容

臨床心理学科の特色

いじめ、不登校、自傷・他害、他殺・自殺、また親子間の問題やストレス、中高年の適応障害、性格上の問題、更には災害・緊急事態などにおける外傷後ストレス障害などに対する心理支援は、年齢、性別、地域に限定されず幅広く求められている。これら援助の要請に真摯に応えるため、新しい援助理論・技術・組織の開発・研究を実践する。

一方で、国家資格である公認心理師資格の設立および臨床心理学領域の各学会における認定資格の増加（例：日本心理学会の認定心理士、日本行動療法学会の認定行動療法士、日本バイオフィードバック学会の認定バイオフィードバック技能士、日本健康心理学会の健康心理士、日本応用心理学会の応用心理士など）を踏まえ、卒業後、これら各認定資格を取得しうる基礎学力の修得を図る。

(1)臨床心理学科の教育目標

心理科学部臨床心理学科の教育理念・教育目的に基づいて、以下の教育目標を定める。

- ① 心の障害、コミュニケーション障害に対処する心理専門職としての知識・技術の修得
- ② 社会の変化、科学技術の進展に合わせて専門性を検証し、自己研鑽できる能力の育成
- ③ 予防的、治療的、予後的次元から様々な障害を見通せる能力の涵養
- ④ 生命の尊厳に対する専門性のかかわりを常に意識できる感性の育成
- ⑤ 地域的・国際的に貢献しうる学識と行動力の涵養

(2) 臨床心理学科の教育内容

- ① 1年次は、他者とのかかわりにおける専門性の理解のため、自己認識、他者・組織・社会的ルール等にかかわる科目を配当する。更に多文化・情報化の時代への対応を可能とする科目を配当する。
- ② 1年次から2年次にかけては、医科学、認知科学の履修を通し、心の基本的な知識を学び、特に身体科学と対応することにより、心の機能・構造を理解する。
- ③ 2年次以降は専門教育科目の体系化・構造化を図り、科目の履修目的が明確となる臨床心理専門領域の理解・深化を目的とした科目を配当する。
- ④ 3年次は、心理臨床の基本的技術を学び、自立した研究の初歩を習得することで、心理臨床の専門職能人としての自覚を促す。
- ⑤ 4年次は、専門演習、卒業研究等を通して自らテーマを決めて研究を行う。
- ⑥ 近年の生物科学、情報科学の動向を理解し、技術の習得が可能な関連科目を配当する。
- ⑦ 心の問題にかかわる教育関連、医療関連の科目を配当する。

(3)研究協力者プール・クレジットシステム

学生の研究参加へのモチベーションと、学生が研究に参加することで得られる教育効果を高めるため、臨床心理学科の学生の研究協力を評価するシステムを導入している。

授業科目の履修

履修原則

1. 学生は学則に定める教育課程及び履修方法等、授業科目の別表の規定のほか、その他の規定、その他の諸規程・内規及び心理科学課の指導に従い、慎重な履修計画を立案する。
2. 入学年度により卒業要件が異なるので、「カリキュラム系統表」に従い、計画的に履修する。
3. 学年制を加味した単位制（1年間に修得した単位数が一定の基準に達しない場合は、留年又は仮進級）を採用しているため、1年次から全学教育科目はもとより、専門教育科目の履修についても十分理解する。

履修登録

1. 各年次の学期はじめに、当該学期に履修しようとする授業科目について、指定期間内に所定の手続きにより履修登録をしなければならない。
2. 履修登録をしていない科目の履修は認めない。
3. 1年間に履修登録することができる単位数の上限は48単位である。
4. 所定の期日までに変更、追加、取り消しを願った者に限り、変更が認められる。

履修上の注意

1. 本学部では公認心理師等の資格取得に必須の科目を配置している。履修科目により、社会福祉主事任用資格、児童指導員任用資格の取得が可能。詳細は「6.」「7.」を参照。
2. 履修に際し、各自の将来に向けて重視される選択科目を履修するように心がけること。
なお、科目を選択する場合、必ず卒業要件に係る単位数の確認を怠らないこと。
3. 実験・実習は臨床心理専門職としての実体験を学ぶ学習であることからレポート等の提出物は、定められた期日を厳守すること。
4. 提出物によっては、再提出、再実験、再実習を課する場合がある。
5. 4年次に学外における臨床実習について、各実習先の都合等で日程等を各自調整・変更する場合がある。
6. 社会福祉主事任用資格の取得
この資格の取得条件のひとつは、厚生労働大臣の指定する社会福祉に関する34科目のうち、いずれか3科目以上を履修して卒業することである。心理科学部では、社会福祉に関する科目として以下の科目を開講している。

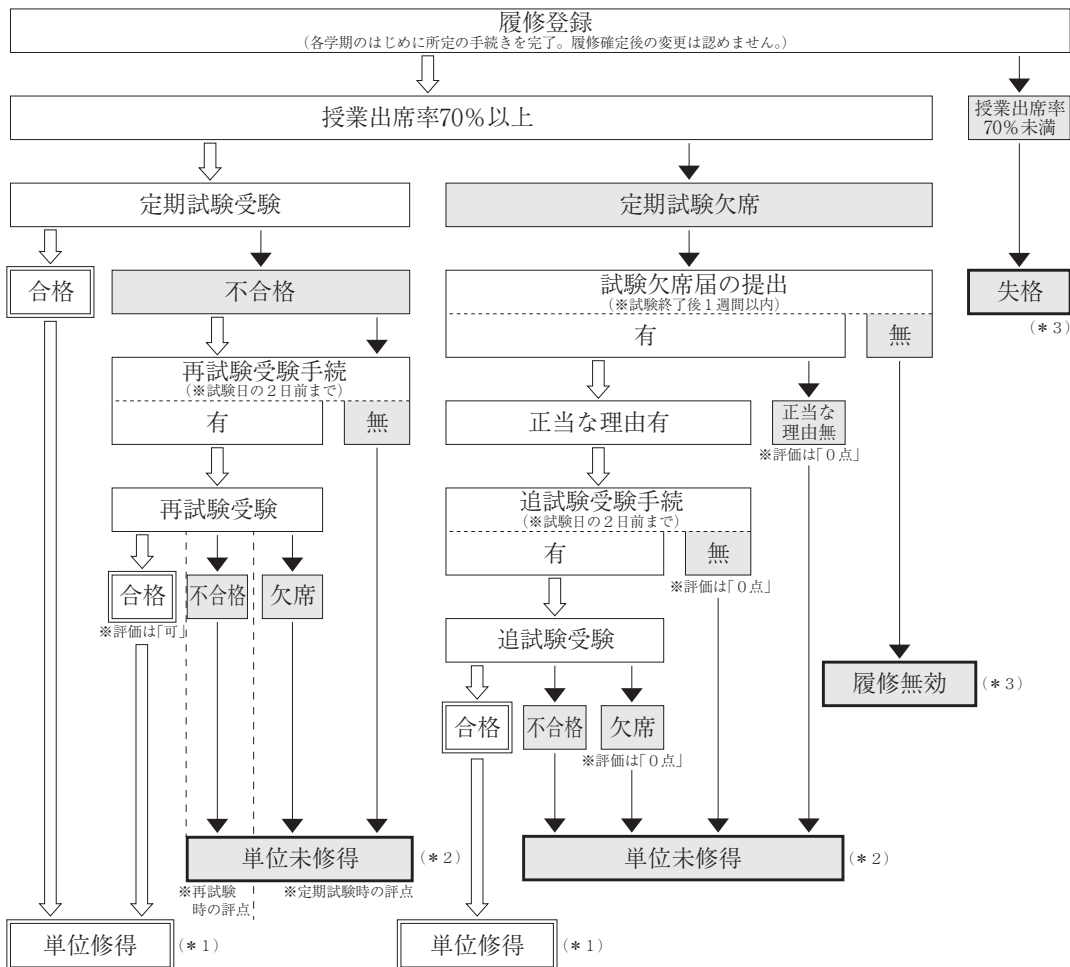
学科	区分	科目（題目）			
臨床心理	必修	心理学概論			
	選択	(社会学入門)	(法学概論)	公衆衛生学	ソーシャルワーク概論
		人体の構造と機能及び疾病Ⅰ・Ⅱ	(経済学入門)		

7. 児童指導員任用資格の取得

卒業をもって児童指導員任用資格の有資格者となる。

（条件：大学で心理学・教育学・社会学のいずれかを専修する学科を卒業したもの）

履修登録から単位修得まで



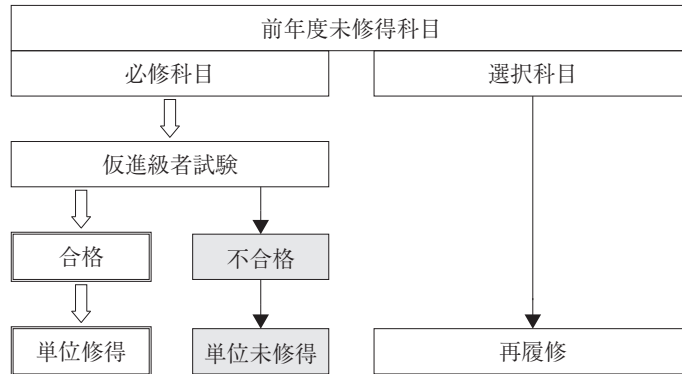
※詳細は、「心理科学部履修規程」第8～13条を参照すること。

進級の基準

- (*1) 当該学年に配当されている必修科目を全て修得した場合……………進級
- (*2) 必修科目に単位未修得がある場合でも、当該学年に配当されている必修科目数の合計のうち20%を超えない不合格科目数の場合は仮進級を認めることがある。
 - 仮進級が適当と判断された場合……………仮進級
 - 仮進級が不適当と判断された場合……………留年
- (*3) 必修科目が「失格」・「履修無効」の場合……………留年

仮進級の場合の単位修得

- ① 仮進級者に対して仮進級者試験を行う。
- ② 受験手続は試験実施の2日前までとする。(再試験と同様の手続きである。)
- ③ 合格者の評価は「可」とする。
- ④ 選択科目は仮進級者試験を行わない。単位修得を希望する場合は再履修となる。
- ⑤ 不合格の場合は、次年度の仮進級者試験を受験する。
ただし、当該年度の単位修得状況により留年となることもある。



受験心得

試験にあたっては、試験場において下記事項に十分留意のうえ、受験しなければならない。

1. 受験者は、必ず学生証を携帯し、試験に臨むこと。
2. 試験場においては、必ず座席表に指定された座席に着席し、学生証を机上に提示すること。
3. 解答用紙には「学科、学年、学籍番号、氏名」を楷書で明瞭に記入すること。マークシートを使用して実施する試験においては、HBの黒鉛筆で明瞭に記入すること。
4. 試験開始後20分以上の遅刻者は、受験を認めない。
5. 試験開始後30分までは、退場を認めない。
6. 試験場における物品の貸借及び私語を禁ずる。
7. 試験場において参照を許可されたもの以外はまとめて指示された場所に置くこと。
8. 答案を提出する場合は、試験監督の指示する場所に提出すること。提出した者は私語をつつしみ、すみやかに退場すること。
9. その他、試験場においては、すべて監督者の指示に従うこと。

不正行為をした者、試験監督者の指示に従わなかった者には、即時試験場から退場を命じ、以後の受験を停止し、学則の規定に基づき懲戒する。

また、当該授業科目、当該試験期間中の受験該当授業科目の全科目の評点を0点とみなす。

心理学部履修規程（抜粋）

（目 的）

第 1 条 この規程は、北海道医療大学学則（以下「学則」という。）に定める心理学部の授業科目の履修及び修得について、必要事項を定める。

（履 修）

第 2 条 授業科目の所定授業時間数の 70%以上に出席し、試験等を受験した者を当該授業科目を履修したものとする。

（修 得）

第 3 条 前条に定める履修の要件を満たし、試験等の結果、当該授業科目の評価が可以上の成績に認定された者を当該授業科目を修得したものとする。

（失 格）

第 4 条 この規程において失格とは、第 2 条に定める当該授業科目への出席が 70%未満で、試験を受験する資格がないことをいう。

（授業科目）

第 5 条 各学年において履修する授業科目は、配当学年内に修得することを原則とする。

2 在籍する学年により下級学年に配当されている授業科目を履修することは、支障のない限り許可されるが、上級学年に配当されている授業科目を履修することはできない。

（履修登録）

第 6 条 授業科目を履修するには、学期のはじめに、当該学期に履修しようとする授業科目について、指定された期間内に所定の手続きを行い、履修登録しなければならない。

2 前項に定める手続きを行わない者は、当該学期に当該授業科目を履修することができない。

3 履修登録した授業科目の変更、追加、取り消しは認めない。

4 卒業の要件として修得すべき単位数について、1 年間に履修登録することができる単位数の上限は、原則として 48 単位とする。

5 前項の規定にかかわらず、教授会で適当と認められた者は制限単位数を超えて履修登録を行うことができる。

（試 験）

第 7 条 履修登録した授業科目の単位修得のために試験を行う。

2 試験には、定期試験、追試験、再試験及び仮進級者試験がある。ただし、授業科目により、その他随時諸種の試験等を行うことがある。

3 次の各号のいずれかに該当する者は試験を受験することができない。

- (1) 履修登録をしていない者
- (2) 失格となった者
- (3) 試験開始時間に 20 分を越えて遅刻した者
- (4) 学生証を所持しない者

(5) 授業料、その他納入金を所定の期日までに完納していない者

4 試験日及び時間割等は、別に定める。

(定期試験)

第8条 定期試験は各学期末に行う。

(試験欠席届)

第9条 前条に定める定期試験を欠席した者は、当該授業科目の試験終了後、1週間以内に試験欠席届を提出しなければならない。この場合、当該試験欠席届には、欠席の事由により、次の各号に定める書類を添付しなければならない。

(1) 疾病による場合

医師の診断書(受験できなかった事由、期間が記載されているもの)

(2) 交通事故の場合

警察署の事故証明書または交通機関の管理者の事故・遅延等の証明書(ただし、証明書が発行されない交通機関等の場合は、速やかに申し出ること)

(3) 忌引の場合

保証人の証明書

(4) その他緊急やむを得ない場合

理由書

2 前項に定める届け出のない者は、受験放棄と見なし、当該授業科目を履修無効とする。

3 第1項の届け出における欠席の事由が正当と認められない者は、当該授業科目の評点を0点とみなし、当該年度における当該授業科目の以後の受験を認めない。

(追試験)

第10条 追試験とは、前条の届け出における欠席の事由が正当と認められた者に対して行う試験をいう。

2 追試験を受験する者は「追試験申込書」を指定の期限までに心理学課に提出し、手続きを完了しなければならない。

3 前項に定める受験手続きを完了していない者及び追試験を欠席した者は原則として、当該授業科目の評点を0点とみなし、当該年度における当該授業科目の以後の受験を認めない。

(再試験)

第11条 再試験とは、定期試験の結果が60点未満の者に対して行う試験をいう。

2 再試験を受験する者は「再試験申込書」に受験料を添えて、指定の期限までに心理学課に提出し、手続きを完了しなければならない。

3 再試験における成績の評価は、可(60点)以下とする。

4 第2項に定める受験手続きを完了していない者及び再試験を欠席した者は、原則として、当該授業科目の成績は定期試験時の評点とし、当該年度における当該授業科目の以後の受験を認めない。

(試験中の不正行為)

第12条 試験中に不正行為をした者及び試験監督者の指示に従わなかった者には、即時試験場から退場を命じ、以後の受験を停止し、学則に基づき懲戒する。

2 前項の不正行為をした者は当該授業科目並びに当該試験期間中の受験該当授業科目全科目の評点を

0点とみなす。

(受験心得)

第13条 受験心得については、別に定める。

(進級判定)

第14条 進級の判定は、学年末に教授会において行う。

(進級・仮進級)

第15条 当該学年に配当されている必修科目を全て修得した者は、進級とする。

2 前項の規定にかかわらず、当該学年に配当されている必修科目数の合計のうち 20%を超えない不合格科目数の場合は、仮進級とすることができる。ただし、必修科目が失格又は履修無効となった者は原則として仮進級できない。

3 前項の規定にかかわらず、教授会で適当と認められた者は仮進級とする場合がある。

(仮進級者試験)

第16条 仮進級者試験とは仮進級者に対して当該不合格必修科目について行う試験をいう。

2 仮進級者試験での不合格単位数は、その年度の不合格単位に加算する。

3 仮進級者試験については、第11条の「再試験」を「仮進級者試験」と読み替えて準用する。

(留年)

第17条 第15条に定める条件を満たさない者は留年とする。

2 留年した者は、当該学年の不合格科目及び失格・履修無効となった科目を再履修しなければならない。

(自由選択科目)

第18条 学部自由選択科目をおくことができる。自由選択科目の単位は、卒業必要単位に含まない。

(英語検定試験による単位認定)

第19条 本学部が教育上有益と認めるときは、大学以外の教育施設等における学修のうち、文部科学大臣が定める学修に相当する英語検定等の学修を本学部の授業科目の履修とみなし、所定の科目の単位として認定することができる。

2 前項の単位の認定に係る必要事項については、別に定める。

心理科学部 臨床心理学科 カリキュラムマップ

【北海道医療大学 学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

北海道医療大学は、大学および各学部学科の教育理念・教育目的に基づいた教育目標の達成に向けて、全学教育および専門教育科目を履修し、保健・医療・福祉の高度化・専門化に対応しうる高い技術と知識、優れた判断力と教養を身につけ、各学部学科が定める履修上の要件を満たした学生に対して「学士」の学位を授与します。

【心理科学部 学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー:DP)】

心理科学部臨床心理学科の教育目標に基づき、卒業のために以下の要件を満たすことが求められる。

- DP1: 心の問題にかかわる職業人として必要な幅広い教養と専門的知識を修得している。
- DP2: 社会の変化、科学技術の進展に合わせて、教養と専門性を維持向上させる能力を修得している。
- DP3: 社会の様々な分野において、心の問題を評価し、それを適切に判断し援助できる基礎的技能を修得している。

心理科学部 全学教育科目(令和3年度一般入学生に適用)

◎:最も当てはまる。

○:次に当てはまる。

種類	科目区分	授業科目	(授業題目)	単位数		心理科学部学位授与方針 ディプロマ・ポリシー(DP)			時間数 1年		時間数 2年		時間数 3年		時間数 4年		備考 卒業要件 (選択科目)			
				必修	選択	DP1	DP2	DP3	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
教養教育	導入科目	基礎ゼミナール	Freshers' 講座	2			◎		30									4 授業科目 8 単位以上 以上修得 選択科目 15 単位以上 以上修得		
		文章指導	日本語表現	2			◎			30										
	教養科目	人間と思想	哲学入門		2	◎				30									*	
			科学技術社会と倫理		2	◎					30								*	
		心の哲学		2	◎							30							*	
		人間と文化	ヨーロッパの歴史と文化		2	◎					30									*
			フランス美術と歴史のダイナミズム		2	◎						30								*
		人間と社会	社会学入門		2	◎					30									*
	経済学入門			2	◎						30								*	
	自然と科学	法学概論		2	◎					30									*	
		技術と人間		2	◎					30									*	
	基礎教育	外国語科目	英語 I	英語コミュニケーションA	1			◎		30										
			英語コミュニケーションB	1			◎			30										
英語 II			英語A	1			◎				30									
			英語B	1			◎					30								
健康・運動科学科目		健康・運動科学	初級中国語		1	◎				30										
			初修外国語	フランス語	1	◎					30									
情報科学科目		健康・運動科学	ドイツ語		1	◎				30										
			運動科学		2	◎					30									
		情報科学	情報科学		2	◎					30									
			情報処理演習	情報処理演習 I	1			◎				30								
情報科学	情報処理演習	情報処理演習 II	1			◎				30										
	統計学	基礎統計学		2			◎			30										
医療基盤教育	医療基盤科目	多職種連携	多職種連携入門	2			◎		30											
			全学連携地域包括ケア実践演習	2			◎							30						
		地域連携	地域ボランティア論	2			◎			30										
		医療倫理	医療倫理	2			◎			30										

全学教育科目 合計27単位以上修得 (うち必修12単位)

*それぞれ2単位以上修得

＜心理科学部 臨床心理学科 専門教育科目＞（令和3年度一般入学生に適用）

◎：最も当てはまる
○：次に当てはまる

種類	科目区分	授業科目名	単位数		心理科学部学位授与方針 ディプロマ・ポリシー(DP)			時間数	備考	
			必修	選択	DP1	DP2	DP3			
公認心理師科目	心理学基礎科目	公認心理師の職責	2		◎	○		30		
		心理学概論	4		◎			60		
		臨床心理学概論	2		◎			30		
		心理学研究法	2			◎	○	30		
		心理学統計法Ⅰ	2			○	◎	30		
		心理学統計法Ⅱ		2			◎	◎	30	*
	心理学実験		2			◎	○	90	*	
	心理学発展科目	知覚・認知心理学		2		◎		○	30	
		学習・言語心理学Ⅰ	2		◎		○	30		
		学習・言語心理学Ⅱ		2		◎		○	30	*
		感情・人格心理学Ⅰ	2		◎		○	30		
		感情・人格心理学Ⅱ		2		◎		○	30	*
		神経・生理心理学Ⅰ		2		◎		○	30	*
		神経・生理心理学Ⅱ		2		◎		○	30	*
		社会・集団・家族心理学Ⅰ	2		◎		○	30		
		社会・集団・家族心理学Ⅱ		2		◎		○	30	
		発達心理学Ⅰ	2		◎		○	30		
		発達心理学Ⅱ		2		◎		○	30	*
		障害者・障害児心理学	2		◎		○	30		
		心理的アセスメント		4		○		◎	60	*
		心理学的支援法Ⅰ	2		○		◎	◎	30	
	心理学的支援法Ⅱ		2		○		◎	30	*	
	実践心理学	健康・医療心理学Ⅰ	2		◎		○	30		
		健康・医療心理学Ⅱ		2		◎		○	30	*
		福祉心理学	2		◎		○	30		
		教育・学校心理学Ⅰ	2		◎		○	30		
		教育・学校心理学Ⅱ		2		◎		○	30	*
		司法・犯罪心理学	2		◎		○	30		
		産業・組織心理学		2		◎		○	30	
	心理学関連科目	人体の構造と機能及び疾病Ⅰ	2		◎			30		
		人体の構造と機能及び疾病Ⅱ	2		◎			30		
		精神疾患とその治療	2		◎			30	*	
		関係行政論	2		◎			30		
	実習演習科目	心理実習		2		○		◎	90	
		心理演習		4		○		◎	120	
	臨床心理専門科目	研究	専門演習Ⅰ	2		○	◎		60	
			専門演習Ⅱ	2		○	◎		60	
			専門演習Ⅲ	2		○	◎		60	
			心理文献講読Ⅰ	2		○	◎		30	
			心理文献講読Ⅱ	2		○	◎		30	
			心理情報処理	2		○	◎		30	
		専門基盤科目	心理科学基礎Ⅰ	1		◎			15	
			心理科学基礎Ⅱ	1		◎			15	
			心理科学基礎Ⅲ	1		◎			15	
			心理科学基礎Ⅳ	1		◎			15	
			ジェンダー論	2		◎			30	
			環境心理学	2		◎			30	
心理学の歴史			2		◎			30		
臨床心理学特別講義Ⅰ			2		◎			30		
臨床心理学特別講義Ⅱ			2		◎			30		
ソーシャルワーク概論			2		◎			30		
コミュニケーション科目		コミュニケーション実践論Ⅰ	2		○		◎	30		
	コミュニケーション実践論Ⅱ	2		○		◎	30			
	コミュニケーション実践論Ⅲ	2		○		◎	30			
心理療法	心理療法の実際Ⅰ	2		○		◎	30			
	心理療法の実際Ⅱ	2		○		◎	30			
	心理療法の実際Ⅲ	2		○		◎	30			
	心理療法の実際Ⅳ	2		○		◎	30			
進路支援科目	キャリア・プランニングⅠ	2		◎	○		30			
	キャリア・プランニングⅡ	2		◎	○		30			
	キャリア・プランニングⅢ	2		◎	○		30			
	キャリア・プランニングⅣ	2		◎	○		30			
医療系科目	内科学	2		◎	○		30			
	遺伝学	2		◎	○		30			
	脳科学	2		◎	○		30			
	公衆衛生学	2		◎	○		30			
	小児科学	2		◎	○		30			
産業心理科目	行動経済学	2		◎	○		30	*		
	労働安全衛生論	2		◎	○		30			
計			40	100				2370		
専門教育科目 合計100単位以上修得										
合計127単位以上修得(必修52単位、選択75単位以上) ※専門教育科目における必修科目中、「*」の科目より16単位以上修得。										

心理科学部 臨床心理学科 カリキュラムツリー

【心理科学部 臨床心理学科 学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー:DP)】

心理科学部臨床心理学科の教育目標に基づき、卒業のために以下の要件を満たすことが求められる。

DP1: 心の問題にかかわる職業人として必要な幅広い教養と専門的知識を修得している。

DP2: 社会の変化、科学技術の進展に合わせて、教養と専門性を維持向上させる能力を修得している。

DP3: 社会の様々な分野において、心の問題を評価し、それを適切に判断し援助できる基礎的技能を修得している。

(令和3年度一般入学生に適用)

全学教育科目 専門教育科目

1年次	2年次	3年次	4年次	
哲学入門 科学技術社会と倫理 ヨーロッパの歴史と文化 社会学入門 経済学入門 法学概論 技術と人間 物質の科学 初級中国語 フランス語 ドイツ語 運動科学 情報科学 地域ボランティア論 医療倫理 公認心理師の職責 心理学概論 臨床心理学概論 学習・言語心理学 I 社会・集団・家族心理学 I 社会・集団・家族心理学 II 人体の構造と機能及び疾病 I 人体の構造と機能及び疾病 II 心理科学基礎 I	心の哲学 フランス美術と歴史のダイナミズム 知覚・認知心理学 学習・言語心理学 II 感情・人格心理学 I 神経・生理心理学 I 神経・生理心理学 II 発達心理学 I 発達心理学 II 心理的アセスメント 教育・学校心理学 I 健康・医療心理学 I 産業・組織心理学 精神疾患とその治療 心理科学基礎 II 心理科学基礎 III ジェンダー論 環境心理学 キャリア・プランニング I キャリア・プランニング II 内科学 労働安全衛生論	感情・人格心理学 II 障害者・障害児心理学 教育・学校心理学 II 健康・医療心理学 II 福祉心理学 司法・犯罪心理学 関係行政論 心理科学基礎 IV 心理学の歴史 ソーシャルワーク概論 キャリア・プランニング III キャリア・プランニング IV 遺伝学 脳科学 公衆衛生学 小児科学 行動経済学	臨床心理学特別講義 I 臨床心理学特別講義 II	DP1
日本語表現 英語コミュニケーションA 英語コミュニケーションB 情報処理演習 I 情報処理演習 II 基礎統計学 心理学研究法	英語A 英語B 心理学実験	専門演習 I 心理情報処理	専門演習 II 専門演習 III 心理文献講読 I 心理文献講読 II	
Freshers' 講座 多職種連携入門 心理学統計法 I コミュニケーション実践論 I コミュニケーション実践論 II	心理学統計法 II コミュニケーション実践論 III	心理学的支援法 I 心理学的支援法 II 心理演習 心理療法の実際 I 心理療法の実際 II	全学連携地域包括ケア実践演習 心理実習 心理療法の実際 III 心理療法の実際 IV	DP3

クラス担任

臨床心理学科	
第1学年	Aクラス：松本 由起子 講師 Bクラス：河村 麻果 助教 Cクラス：百々 尚美 教授 Dクラス：森 伸幸 教授 Eクラス：西郷 達雄 講師 Fクラス：今井 常晶 准教授
第2学年	Aクラス：福田 実奈 助教 Bクラス：齊藤 恵一 講師 Cクラス：真島 理恵 講師 Dクラス：関口 真有 助教 Eクラス：西牧 可織 助教 Fクラス：本谷 亮 准教授
第3学年	Aクラス：金澤 潤一郎 准教授 Bクラス：今井 常晶 准教授 Cクラス：西郷 達雄 講師 Dクラス：河村 麻果 助教 Eクラス：松本 由起子 講師 Fクラス：百々 尚美 教授 ※「専門演習Ⅰ」の配属が確定次第、 配属先教員が担任となる。
第4学年	「専門演習Ⅱ、Ⅲ」担当教員

* 第3学年前期まで原則担任を変更しない。

* 第3学年でのゼミ配属以降、「専門演習」担当教員が担任となる。(引き続き第4学年「専門演習Ⅱ、Ⅲ」を担当が担当する。)

オフィス・アワー

「オフィス・アワー」とは、学生の皆さんが、教員の授業に関する質問や学生生活にかかわる相談をするために、教員室を訪問することができる時間のことです。教員は、予め学生の皆さんの訪問に対応する時間を設定してお知らせしますので活用してください。

心理科学部 令和3年度 オフィス・アワー対応可能日時

教員名	月	火	水	木	金	備考
富家直明	昼休み			昼休み		
中野倫仁		15:40～17:00				・会議等で不在の時があるため要連絡
野田昌道	9:30～11:30		10:30～11:30	9:30～11:30		・左記時間以外でも対応可能な場合があります。 ・事前にメールで問い合わせてください。
安部博史	9:30～11:00		9:30～11:00		11:00～15:00	・左記時間の他にも対応可能な場合があります。 ・メールで問い合わせください。
森 伸幸	9:30～12:00		15:30～17:00			・あいの里に研究室があります。事前にメールで連絡をください。
百々尚美	13:00～14:00	12:00～13:00				・設定した時間帯以外でも来室可、可能な限り対応する。 ・メールにて事前連絡 ndodo@hoku-iryo-u.ac.jp
河合祐子			9:00～10:00		12:00～13:00	※あいの里キャンパスにて対応 ・要事前メール連絡 ・設定した時間以外にも来室可能な場合があります。
金澤潤一郎		10:00～14:00				設定した日時も不在の可能性があり メール予約可 j16-kana@hoku-iryo-u.ac.jp
本谷 亮			12:00～13:00			・設定した時間帯以外でも来室可、可能な限り対応する。 ・メール予約可 motoyan@hoku-iryo-u.ac.jp
今井常晶	15:00～16:00	16:00～16:30			15:00～16:00	・事前にメール連絡をいれること。
齊藤恵一	13:00～17:00			13:00～17:00	13:00～17:00	・事前にメール連絡をいれること。
真島理恵	16:00～17:00				16:00～17:00	・事前にメール連絡を入れること(rmashima@hoku-iryo-u.ac.jp)
松本由起子		12:00～13:00	12:00～13:00			・設定した時間外も可 ・要事前メール連絡(yuki-m@hoku-iryo-u.ac.jp)
西郷達雄	13:00～14:00		13:00～14:00			・教育支援室にいるときはいつでも相談可能。 ・メール予約可 t-saigo@hoku-iryo-u.ac.jp
関口真有		11:00～13:00				・設定した時間以外にも来室可、可能な限り対応する。 ・メール予約可 sekiguchi@hoku-iryo-u.ac.jp
河村麻果		10:00～14:00	13:00～14:00			・設定した時間帯以外でも来室可、可能な限り対応する。 ・メール予約可 kasaka@hoku-iryo-u.ac.jp
福田実奈						・いつ来室しても構わない ・メール予約可 mfukuda@hoku-iryo-u.ac.jp
西牧可織		13:30～14:30			13:00～15:00	・事前にメールで連絡をください。(nishimaki@hoku-iryo-u.ac.jp)

臨床心理学科

カリキュラム系統表 (臨床心理学科)

令和3年度(2021年度)一般入学生に適用

分野	種類	科目区分	第1学年				第2学年				第3学年				第4学年				備考					
			科目名	単位数		時間数		科目名	単位数		時間数		科目名	単位数		時間数		科目名		単位数		時間数		
				必修	選択	前期	後期		必修	選択	前期	後期		必修	選択	前期	後期			必修	選択	前期	後期	
全学教育科目	教養教育	導入科目	基礎ゼミナール	2		30																		
		教養科目	文章指導		2		30																	
			人間と思想		2	(30)	(30)	人間と思想		2	(30)	(30)												
			人間と文化		2	(30)	(30)	人間と文化		2	(30)	(30)												
	人間と社会			2	(30)	(30)	人間と社会		2	(30)	(30)													
	基礎教育	外国語科目	英語 I	1		(30)	(30)	英語 II	1		(30)	(30)												
		健康・運動科学科目	初修外国語		1	(30)	(30)																	
		情報科学科目	健康・運動科学		2		30																	
			情報科学		2		30																	
	情報処理演習		1		(30)																			
医療基盤科目	医療基盤科目	統計学	2		30																			
		多職種連携	2		(30)																			
		地域連携	2	(30)	(30)	地域連携	2	(30)	(30)															
公認心理師科目	心理学基礎科目	医療倫理	2	(30)	(30)	医療倫理	2	(30)	(30)															
		公認心理師の職責	2		30																			
		心理学概論	4		60																			
		臨床心理学概論	2		30																			
		心理学研究法	2		30																			
	心理学発展科目	心理学統計法 I	2		30																		*	
		心理学統計法 II			2	30																	*	
		心理学実験			2	90																	*	
		学習・言語心理学 I	2		30																		*	
		社会・集団・家族心理学 I	2		30																		*	
臨床心理学科 専門教育科目	実践心理学	知覚・認知心理学			2	30																	*	
		学習・言語心理学 II			2	30																	*	
		感情・人格心理学 I	2		30																		*	
		神経・生理心理学 I	2		30																		*	
		神経・生理心理学 II	2		30																		*	
	心理学関連科目	発達心理学 I	2		30																		*	
		発達心理学 II	2		30																		*	
		心理的アセスメント	4		60																		*	
		感情・人格心理学 II			2	30																	*	
		社会・集団・家族心理学 II			2	30																	*	
研究	障害者・障害児心理学	2		30																				
	心理学的支援法 I	2		30																				
	心理学的支援法 II			2	30																	*		
	教育・学校心理学 I	2		30																		*		
	健康・医療心理学 I	2		30																		*		
臨床心理学科 専門教育科目	実践心理学	産業・組織心理学			2	30																		
		教育・学校心理学 II			2	30																		
		健康・医療心理学 II			2	30																		
		福祉心理学	2		30																			
		司法・犯罪心理学	2		30																			
臨床心理学科 専門教育科目	心理学関連科目	関係行政論			2	30																		
		人体の構造と機能及び疾病 I			2	30																		
		人体の構造と機能及び疾病 II			2	30																		
		精神疾患とその治療			2	30																		
		実習演習科目																						
臨床心理学科 専門教育科目	研究	心理演習			4	120																		
		心理実習			2	90																		
		専門演習 I	2		60																			
		心理情報処理			2	30																		
		専門演習 II	2		60																			
	臨床心理学科 専門教育科目	臨床心理学科 専門教育科目	専門演習 III	2		60																		
			心理文献講読 I			2	30																	
			心理文献講読 II			2	30																	
			臨床心理学特別講義 I			2	30																	
			臨床心理学特別講義 II			2	30																	
臨床心理学科 専門教育科目	臨床心理学科 専門教育科目	心理科学基礎 I			1	15	心理科学基礎 II			1	15	心理科学基礎 IV			1	15	臨床心理学特別講義 I			2	30			
		心理科学基礎 III			1	15	心理学の歴史			2	30	臨床心理学特別講義 II			2	30								
		ジェンダー論			2	30	ソーシャルワーク概論			2	30													
		環境心理学			2	30																		
		コミュニケーション実践論 I			2	30	コミュニケーション実践論 III			2	30													
臨床心理学科 専門教育科目	臨床心理学科 専門教育科目	コミュニケーション実践論 II			2	30																		
		心理療法					心理療法の実際 I			2	30	心理療法の実際 III			2	30								
		心理療法の実際 II			2	30	心理療法の実際 IV			2	30													
		進路支援科目					キャリア・プランニング I			2	30	キャリア・プランニング III			2	30								
		キャリア・プランニング II			2	30	キャリア・プランニング IV			2	30													
臨床心理学科 専門教育科目	臨床心理学科 専門教育科目	内科学			2	30	遺伝学			2	30	脳科学			2	30								
		脳科学			2	30	公衆衛生学			2	30	小児科学			2	30								
		公衆衛生学			2	30																		
		小児科学			2	30																		
		労働安全衛生論			2	30	行動経済学			2	30													

・時間数を()で表示している科目は、複数の授業題目により開講される場合を示す。

【卒業要件】:【全学教育科目】より27単位以上修得(うち必修12単位)
 【卒業要件】:【専門教育科目】より100単位以上修得(うち必修40単位)
 以上、合計127単位以上修得(必修52単位、選択75単位以上)すること。

※専門教育科目における選択科目中、「*」の科目より16単位以上修得。

≪心理科学部 臨床心理学科 第1学年(令和3年度(2021年度)一般入学生に適用)≫

【卒業に必要な単位数】

(単位) (単位)

領域	配当学年	必修					選択必修					選択	
		1	2	3	4	計	1	2	3	4	計		
全学教育科目	教養教育	導入科目	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	15単位以上(*)
		教養科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	基礎教育	外国語科目	2	2	-	-	4	-	-	-	-		
		健康・運動科学科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		情報科学科目	4	-	-	-	4	-	-	-	-		
医療基盤教育	医療基盤科目	2	-	-	-	2	-	-	-	-			
必要単位数(計)		10	2	-	-	12	-	-	-	-	-		
専門教育科目	公認心理師科目	心理学基礎科目	12	-	-	-	12	-	4	-	-	4	60単位以上
		心理学発展科目	4	4	4	-	12	-	12	4	-	16	
		実践心理学	-	4	4	-	8	-	-	4	-	4	
		心理学関連科目	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	
		実習演習科目	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	
	臨床心理専門科目	研究	-	-	2	4	6	-	-	-	-	-	
		専門基盤科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		コミュニケーション科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		心理療法	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		進路支援科目	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-	
		医療系科目	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	
		産業心理科目	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	
	必要単位数(計)		16	10	10	4	40	-	18	10	-	28	
	卒業に必要な単位数(合計)		26	12	10	4	52	-	-	-	-	16	
127以上													

【各学年の配当必修科目数】

(科目)

領域	配当学年	必修					
		1	2	3	4	計	
全学教育科目	教養教育	導入科目	1	-	-	-	1
		教養科目	-	-	-	-	-
	基礎教育	外国語科目	2	2	-	-	4
		健康・運動科学科目	-	-	-	-	-
		情報科学科目	3	-	-	-	3
医療基盤教育	医療基盤科目	1	-	-	-	1	
配当科目数(計)		7	2	-	-	9	
専門教育科目	公認心理師科目	心理学基礎科目	5	-	-	-	5
		心理学発展科目	2	2	2	-	6
		実践心理学	-	2	2	-	4
		心理学関連科目	-	-	-	-	-
		実習演習科目	-	-	-	-	-
	臨床心理専門科目	研究	-	-	1	2	3
		専門基盤科目	-	-	-	-	-
		コミュニケーション科目	-	-	-	-	-
		心理療法	-	-	-	-	-
		進路支援科目	-	1	-	-	1
		医療系科目	-	-	-	-	0
		産業心理科目	-	-	-	-	-
	配当科目数(計)		7	5	5	2	19
	配当科目・科目数(合計)		14	7	5	2	28
仮進級に係る基準科目数(*)		2	1	1	-	-	

(*) 「人間と思想」「人間と文化」「人間と社会」「自然と科学」から4授業科目8単位以上修得。

専門教育科目における選択科目中、選択必修科目より16単位以上修得。

(*) 当該学年に配当されている必修科目に不合格がある場合でも、不合格科目数が規定の科目数を超えない場合は、仮進級が認められる場合がある。(配当科目一科目数×20%)

* 仮進級者試験での不合格科目数は、当該年度の不合格科目に加算するため、基準科目数が異なる場合がある。

全学教育科目(令和3年度:第1学年)

令和3年度(2021年度)一般入学生に適用

種類	科目区分	授業科目	(授業題目)	担当教員	単位数		時間数 1年		時間数 2年		時間数 4年		卒業要件 (選択科目)		
					必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
教養教育	導入科目	基礎ゼミナール	Freshers' 講座	西郷ほか	2		30						8 単 4 位 授 業 科 目 以 上 修 得		
		文章指導	日本語表現	井上貴、山田		2		30							
	教養科目	人間と思想	哲学入門	森元		2	30							*	
			科学技術社会と倫理	礒部		2		30						*	
			心の哲学(2年で開講)	森元		2				30				*	
		人間と文化	ヨーロッパの歴史と文化	佐藤		2		30							*
			フランス美術と歴史のダイナミズム(2年で開講)	柴		2				30					*
		人間と社会	社会学入門	薄井		2	30								*
	経済学入門		金盛		2		30							*	
	自然と科学	法学概論	姫嶋		2	30								*	
技術と人間		原		2	30							*			
		物質の科学	鈴木一		2		30					*			
基礎教育	外国語科目	英語 I	英語コミュニケーションA	Cain, Lee	1		30						選択科目 15単位 以上修得		
			英語コミュニケーションB	Cain, Lee	1		30								
		英語 II	英語A(2年で開講)	松本、中島	1				30						
			英語B(2年で開講)	松本、中島	1					30					
	初修外国語	初級中国語	呉		1		30								
		フランス語	永井		1		30								
			ドイツ語	阿部		1		30							
	健康・運動科学科目	健康・運動科学	運動科学	山口、井上恒、福家		2		30							
	情報科学科目	情報科学	情報科学	西牧		2		30							
		情報処理演習	情報処理演習 I	西牧、二瓶	1		30								
情報処理演習 II			西牧、二瓶	1		30									
統計学	基礎統計学	西牧		2		30									
医療基盤教育	医療基盤科目	多職種連携	多職種連携入門	関口ほか		2		30							
			全学連携地域包括ケア実践演習(4年で開講)	安部ほか		2					30				
		地域連携	地域ボランティア論	西郷		2	30								
		医療倫理	医療倫理	礒部		2	30								

全学教育科目 合計27単位以上修得(うち必修12単位)

*それぞれ2単位以上修得

カリキュラム系統表 (臨床心理学科)

令和2年度(2020年度)一般入学生に適用

分野	種類	科目区分	第1学年				第2学年				第3学年				第4学年				備考					
			科目名	単位数		時間数		科目名	単位数		時間数		科目名	単位数		時間数		科目名		単位数		時間数		
				必修	選択	前期	後期		必修	選択	前期	後期		必修	選択	前期	後期			必修	選択	前期	後期	
全学教育科目	教養教育	導入科目	基礎ゼミナール	2		30																		
			文章指導		2		30																	
	教養科目	人間と思想		2	(30)	(30)	人間と思想		2	(30)	(30)													
		人間と文化		2	(30)	(30)	人間と文化		2	(30)	(30)													
		人間と社会		2	(30)	(30)	人間と社会		2	(30)	(30)													
		自然と科学		2	(30)	(30)	自然と科学		2	(30)	(30)													
	基礎教育	外国語科目	英語 I	1		(30)	(30)	英語 II	1		(30)	(30)												
			初修外国語		1	(30)	(30)																	
		健康・運動科学科目	健康・運動科学	2		30																		
		情報科学科目	情報科学		2		30																	
	情報処理演習		1		(30)																			
	統計学		2		30																			
医療基礎	医療基礎科目	多職種連携	2		(30)																			
		地域連携	2	(30)	(30)	地域連携	2	(30)	(30)															
		医療倫理	2	(30)	(30)	医療倫理	2	(30)	(30)															
公認心理師科目	心理学基礎科目	公認心理師の職責	2		30																			
		心理学概論	4		60																			
		臨床心理学概論	2		30																			
		心理学研究法	2		30																			
		心理学統計法 I	2		30																			
							心理学統計法 II		2	30													*	
	心理学発展科目	学習・言語心理学 I	2		30																			
		社会・集団・家族心理学	2		30																			
							知覚・認知心理学		2	30													*	
							学習・言語心理学 II		2	30													*	
							感情・人格心理学 I	2		30													*	
							神経・生理心理学 I	2		30													*	
実践心理学						神経・生理心理学 II	2		30													*		
						発達心理学 I	2		30													*		
						発達心理学 II	2		30													*		
						心理的アセスメント	4		60													*		
																						*		
							感情・人格心理学 II		2	30												*		
心理学関連科目						障害者・障害児心理学	2		30													*		
						心理学的支援法 I	2		30													*		
						心理学的支援法 II		2	30													*		
						教育・学校心理学 I	2		30													*		
						健康・医療心理学 I	2		30													*		
						産業・組織心理学		2	30														*	
実習演習科目						教育・学校心理学 II		2	30													*		
						健康・医療心理学 II		2	30													*		
						福祉心理学	2		30													*		
						司法・犯罪心理学	2		30													*		
						関係行政論		2	30													*		
						精神疾患とその治療		2	30													*		
臨床心理学科 専門教育科目	研究																							
	専門基礎科目	心理学基礎 I		1		15	心理学基礎 II		1	15	心理学基礎 IV		1	15	臨床心理学特別講義 I		2	30	臨床心理学特別講義 II		2	30		
		心理学基礎 III		1	15	心理学の歴史	2		30															
		ジェンダー論		2		30	ソーシャルワーク概論	2		30														
		環境心理学		2		30																		
	コミュニケーション科目	コミュニケーション実践論 I		2	30	コミュニケーション実践論 III		2	30															
		コミュニケーション実践論 II		2	30																			
	心理療法										心理療法の実際 I		2	30	心理療法の実際 III		2	30	心理療法の実際 IV		2	30		
											心理療法の実際 II		2	30										
進路支援科目						キャリア・プランニング I	2		30	キャリア・プランニング III		2	30											
						キャリア・プランニング II	2		30	キャリア・プランニング IV		2	30											
医療系科目	医学総論	1		15	内科学		2	30	遺伝学		2	30												
									脳科学		2	30												
									公衆衛生学		2	30												
産業心理科目						労働安全衛生論		2	30	小児科学		2	30											
									行動経済学		2	30										*		

・時間数を()で表示している科目は、複数の授業題目により開講される場合を示す。

【卒業要件】:【全学教育科目】より27単位以上修得(うち必修12単位)
 【卒業要件】:【専門教育科目】より101単位以上修得(うち必修41単位)
 以上、合計128単位以上修得(必修53単位、選択75単位以上)すること。

※専門教育科目における選択科目中、「*」の科目より16単位以上修得。

≪心理科学部 臨床心理学科 第2学年（令和2年度(2020年度)一般入学生に適用)≫

【卒業に必要な単位数】

(単位) (単位)

領域	配当学年	必修					選択必修					選択	
		1	2	3	4	計	1	2	3	4	計		
全学教育科目	教養教育	導入科目	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	15単位以上(*)
		教養科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	基礎教育	外国語科目	2	2	-	-	4	-	-	-	-		
		健康・運動科学科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		情報科学科目	4	-	-	-	4	-	-	-	-		
医療基盤教育	医療基盤科目	2	-	-	-	2	-	-	-	-			
必要単位数(計)		10	2	-	-	12	-	-	-	-	-		
専門教育科目	公認心理師科目	心理学基礎科目	12	-	-	-	12	-	4	-	-	4	60単位以上
		心理学発展科目	4	4	4	-	12	-	12	4	-	16	
		実践心理学	-	4	4	-	8	-	-	4	-	4	
		心理学関連科目	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	
		実習演習科目	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	
	臨床心理専門科目	研究	-	-	2	4	6	-	-	-	-	-	
		専門基盤科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		コミュニケーション科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		心理療法	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		進路支援科目	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-	
		医療系科目	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
		産業心理科目	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	
	必要単位数(計)		17	10	10	4	41	-	18	10	-	28	
	卒業に必要な単位数(合計)		27	12	10	4	53	-	-	-	-	16	
128以上													

(*) 「人間と思想」「人間と文化」「人間と社会」「自然と科学」から4授業科目8単位以上修得。

専門教育科目における選択科目中、選択必修科目より16単位以上修得。

【各学年の配当必修科目数】

(科目)

領域	配当学年	必修					
		1	2	3	4	計	
全学教育科目	教養教育	導入科目	1	-	-	-	1
		教養科目	-	-	-	-	-
	基礎教育	外国語科目	2	2	-	-	4
		健康・運動科学科目	-	-	-	-	-
		情報科学科目	3	-	-	-	3
医療基盤教育	医療基盤科目	1	-	-	-	1	
配当科目数(計)		7	2	-	-	9	
専門教育科目	公認心理師科目	心理学基礎科目	5	-	-	-	5
		心理学発展科目	2	2	2	-	6
		実践心理学	-	2	2	-	4
		心理学関連科目	-	-	-	-	-
		実習演習科目	-	-	-	-	-
	臨床心理専門科目	研究	-	-	1	2	3
		専門基盤科目	-	-	-	-	-
		コミュニケーション科目	-	-	-	-	-
		心理療法	-	-	-	-	-
		進路支援科目	-	1	-	-	1
		医療系科目	1	-	-	-	1
		産業心理科目	-	-	-	-	-
	配当科目数(計)		8	5	5	2	20
	配当科目・科目数(合計)		15	7	5	2	29
仮進級に係る基準科目数(*)		3	1	1	-	-	

(*) 当該学年に配当されている必修科目に不合格がある場合でも、不合格科目数が規定の科目数を超えない場合は、仮進級が認められる場合がある。(配当科目-科目数×20%)

* 仮進級者試験での不合格科目数は、当該年度の不合格科目に加算するため、基準科目数が異なる場合がある。

全学教育科目 (令和3年度: 第2学年)

令和2年度(2020年度)一般入学生に適用

種類	科目区分	授業科目	(授業題目)	担当教員	単位数		時間数 1年		時間数 2年		時間数 4年		卒業要件 (選択科目)	
					必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
教養教育	導入科目	基礎ゼミナール	Freshers' 講座	西郷ほか	2		30						8 単 4 授 業 科 目 得	
		文章指導	日本語表現	井上貴、山田		2		30						
	教養科目	人間と思想	哲学入門	森元		2	30							*
			科学技術社会と倫理	磯部		2		30						*
			心の哲学	森元		2				30				*
		人間と文化	ヨーロッパの歴史と文化	佐藤		2	30							*
			フランス美術と歴史のダイナミズム	柴		2			30					*
		人間と社会	社会学入門	薄井		2	30							*
			経済学入門	金盛		2		30						*
		自然と科学	法学概論	姫嶋		2	30							*
	技術と人間		原		2	30						*		
			物質の科学	鈴木一		2		30				*		
基礎教育	外国語科目	英語 I	英語コミュニケーションA	Cain, Lee	1		30					選 択 科 目 1 5 単 位 以 上 修 得		
			英語コミュニケーションB	Cain, Lee	1			30						
		英語 II	英語A	松本、中島	1				30					
			英語B	松本、中島	1					30				
	初修外国語	初級中国語	呉		1		30							
		フランス語	永井		1		30							
		ドイツ語	阿部		1		30							
	健康・運動科学科目	健康・運動科学	運動科学	山口、井上恒、福家		2		30						
	情報科学科目	情報科学	情報科学	西牧		2		30						
		情報処理演習	情報処理演習 I	西牧、二瓶	1		30							
情報処理演習 II			西牧、二瓶	1		30								
統計学		基礎統計学	西牧		2		30							
医療基盤教育	医療基盤科目	多職種連携	多職種連携入門	真島ほか		2		30						
			全学連携地域包括ケア実践演習(4年で開講)	安部ほか		2				30				
	地域連携	地域ボランティア論	西郷		2		30							
	医療倫理	医療倫理	磯部		2		30							

全学教育科目 合計27単位以上修得 (うち必修12単位)

*それぞれ2単位以上修得

カリキュラム系統表 (臨床心理学科)

令和元年度(2019年度)一般入学生に適用

分野	種類	科目区分	第1学年				第2学年				第3学年				第4学年				備考				
			科目名	単位数		時間数		科目名	単位数		時間数		科目名	単位数		時間数		科目名		単位数		時間数	
				必修	選択	前期	後期		必修	選択	前期	後期		必修	選択	前期	後期			必修	選択	前期	後期
全学教育科目	教養教育	導入科目	基礎ゼミナール	2		30																	
			文章指導		2		30																
		教養科目	人間と思想		2	(30)	(30)	人間と思想		2	(30)	(30)											
			人間と文化		2	(30)	(30)	人間と文化		2	(30)	(30)											
	人間と社会			2	(30)	(30)	人間と社会		2	(30)	(30)												
	基礎教育	外国語科目	英語 I	1		(30)	(30)	英語 II	1		(30)	(30)											
			初修外国語		1	(30)	(30)																
		健康・運動科学科目	健康・運動科学		2		30																
		情報科学科目	情報科学		2		30																
	情報処理演習			1		(30)																	
	医療基盤	医療基盤科目	多職種連携		2		(30)																
			地域連携		2	(30)	(30)	地域連携		2	(30)	(30)											
医療倫理				2	(30)	(30)	医療倫理		2	(30)	(30)												
公認心理師科目	心理学基礎科目	公認心理師の職責	2		30																		
		心理学概論	4		60																		
		臨床心理学概論	2		30																		
		心理学研究法	2		30																		
		心理学統計法 I	2		30																		
		心理学統計法 II			2		30															*	
	心理学発展科目	学習・言語心理学 I	2		30																		
		社会・集団・家族心理学	2		30																		
		知覚・認知心理学		2		30																	
		学習・言語心理学 II		2		30																*	
		感情・人格心理学 I	2		30																	*	
		神経・生理心理学 I		2		30																*	
神経・生理心理学 II		2		30																*			
発達心理学 I	2		30																	*			
発達心理学 II		2		30																*			
心理的アセスメント		4		60																*			
臨床心理学科 専門教育科目	実践心理学	教育・学校心理学 I	2		30																		
		健康・医療心理学 I	2		30																		
		産業・組織心理学		2		30																	
		教育・学校心理学 II		2		30																*	
	健康・医療心理学 II		2		30																*		
	福祉心理学	2		30																			
	司法・犯罪心理学	2		30																			
	関係行政論		2		30																*		
	心理学関連科目	人体の構造と機能及び疾病 I		2		30																	
		人体の構造と機能及び疾病 II		2		30																*	
	実習演習科目																						
	臨床心理学科 専門教育科目	研究																					
心理演習					4		120	心理実習			2		90										
専門演習 I			2		60	専門演習 II	2		60														
心理情報処理				2	30	専門演習 III	2		60														
専門基礎科目		心理学基礎 I		1		15	心理学基礎 II		1	15	心理学基礎 IV		1	15	臨床心理学特別講義 I		2	30					
		心理学基礎 III		1	15	心理学の歴史		2	30	臨床心理学特別講義 II		2	30										
		ジェンダー論		2	30	ソーシャルワーク概論		2	30														
		環境心理学		2	30																		
コミュニケーション科目		コミュニケーション実践論 I		2	30	コミュニケーション実践論 III		2	30														
		コミュニケーション実践論 II		2	30																		
心理療法																							
進路支援科目																							
医療系科目	医学総論	医学総論	1		15	内科学		2	30	遺伝学		2	30	心理療法の実際 III		2	30						
		脳科学		2	30	公衆衛生学		2	30	心理療法の実際 IV		2	30										
		公衆衛生学		2	30	小児科学		2	30														
		小児科学		2	30																		
産業心理科目																							

・時間数を()で表示している科目は、複数の授業題目により開講される場合を示す。

【卒業要件】:【全学教育科目】より27単位以上修得(うち必修12単位)
 【卒業要件】:【専門教育科目】より101単位以上修得(うち必修41単位)
 以上、合計128単位以上修得(必修53単位、選択75単位以上)すること。

※専門教育科目における選択科目中、「*」の科目より16単位以上修得。

≪心理科学部 臨床心理学科 第3学年（令和元年度(2019年度)一般入学生に適用)≫

【卒業に必要な単位数】

(単位) (単位)

領域	配当学年	必修					選択必修					選択	
		1	2	3	4	計	1	2	3	4	計		
全学教育科目	教養教育	導入科目	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	15単位以上(*)
		教養科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	基礎教育	外国語科目	2	2	-	-	4	-	-	-	-		
		健康・運動科学科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		情報科学科目	4	-	-	-	4	-	-	-	-		
医療基盤教育	医療基盤科目	2	-	-	-	2	-	-	-	-			
必要単位数(計)		10	2	-	-	12	-	-	-	-	-		
専門教育科目	公認心理師科目	心理学基礎科目	12	-	-	-	12	-	4	-	-	4	60単位以上
		心理学発展科目	4	4	4	-	12	-	12	4	-	16	
		実践心理学	-	4	4	-	8	-	-	4	-	4	
		心理学関連科目	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	
		実習演習科目	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	
	臨床心理専門科目	研究	-	-	2	4	6	-	-	-	-	-	
		専門基盤科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		コミュニケーション科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		心理療法	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		進路支援科目	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-	
		医療系科目	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
		産業心理科目	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	
	必要単位数(計)		17	10	10	4	41	-	18	10	-	28	
	卒業に必要な単位数(合計)		27	12	10	4	53	-	-	-	-	16	
128以上													

(*) 「人間と思想」「人間と文化」「人間と社会」「自然と科学」から4授業科目8単位以上修得。

専門教育科目における選択科目中、選択必修科目より16単位以上修得。

【各学年の配当必修科目数】

(科目)

領域	配当学年	必修					
		1	2	3	4	計	
全学教育科目	教養教育	導入科目	1	-	-	-	1
		教養科目	-	-	-	-	-
	基礎教育	外国語科目	2	2	-	-	4
		健康・運動科学科目	-	-	-	-	-
		情報科学科目	3	-	-	-	3
医療基盤教育	医療基盤科目	1	-	-	-	1	
配当科目数(計)		7	2	-	-	9	
専門教育科目	公認心理師科目	心理学基礎科目	5	-	-	-	5
		心理学発展科目	2	2	2	-	6
		実践心理学	-	2	2	-	4
		心理学関連科目	-	-	-	-	-
		実習演習科目	-	-	-	-	-
	臨床心理専門科目	研究	-	-	1	2	3
		専門基盤科目	-	-	-	-	-
		コミュニケーション科目	-	-	-	-	-
		心理療法	-	-	-	-	-
		進路支援科目	-	1	-	-	1
		医療系科目	1	-	-	-	1
		産業心理科目	-	-	-	-	-
	配当科目数(計)		8	5	5	2	20
	配当科目・科目数(合計)		15	7	5	2	29
仮進級に係る基準科目数(*)		3	1	1	-	-	

(*) 当該学年に配当されている必修科目に不合格がある場合でも、不合格科目数が規定の科目数を超えない場合は、仮進級が認められる場合がある。(配当科目-科目数×20%)

* 仮進級者試験での不合格科目数は、当該年度の不合格科目に加算するため、基準科目数が異なる場合がある。

《心理科学部 臨床心理学科（平成29年度(2017年度)一般入学生に適用）》

【卒業に必要な単位数】

(単位)

領域	配当学年	必修				選択		
		1	2	3	4		計	
全学教育科目	教養教育	導入科目	2	-	-	-	2	15単位以上 (*)
		教養科目	-	-	-	-	-	
	基礎教育	外国語科目	2	2	-	-	4	
		健康・運動科学科目	-	-	-	-	-	
	医療基盤教育	情報科学科目	4	-	-	-	4	
		医療基盤科目	2	-	-	-	2	
必要単位数(計)		10	2	-	-	12		
専門教育科目	臨床心理専門科目	心理科学基礎	6	8	2	-	16	26単位以上
		医科学	1	2	-	-	3	
		経験と成長	4	4	4	-	12	
		個人と社会	2	4	2	-	8	
		臨床実践の基礎	2	4	4	-	10	
		査定と援助	-	4	6	-	10	
		実習	-	-	4	-	4	
		研究	4	2	2	6	14	
	必要単位数(計)		19	28	24	6	77	
卒業に必要な単位数(合計)		29	30	24	6	89	41以上	
						130以上		

(*) 「人間と思想」「人間と文化」「人間と社会」「自然と科学」から4授業科目8単位以上修得。

【各学年の配当必修科目数】

(科目)

領域	配当学年	必修					
		1	2	3	4	計	
全学教育科目	教養教育	導入科目	1	-	-	-	1
		教養科目	-	-	-	-	-
	基礎教育	外国語科目	2	2	-	-	4
		健康・運動科学科目	-	-	-	-	-
	医療基盤教育	情報科学科目	3	-	-	-	3
		医療基盤科目	1	-	-	-	1
配当題目数(計)		7	2	-	-	9	
専門教育科目	臨床心理専門科目	心理科学基礎	3	4	1	-	8
		医科学	1	1	-	-	2
		経験と成長	2	2	2	-	6
		個人と社会	1	2	1	-	4
		臨床実践の基礎	1	2	2	-	5
		査定と援助	-	2	3	-	5
		実習	-	-	-	-	-
		研究	2	1	1	2	6
	配当題目数(計)		10	14	10	2	36
配当科目・題目数(合計)		17	16	10	2	45	
仮進級に係る基準科目数(*)		3	3	2	-	-	

(*) 当該学年に配当されている必修科目に不合格がある場合でも、不合格科目数が規定の科目数を超えない場合は、仮進級が認められる場合がある。(配当科目-題目数×20%)

* 「臨床心理臨地実習」単位未修得の場合には仮進級は認められない。

* 仮進級者試験での不合格科目数は、当該年度の不合格科目に加算するため、基準科目数が異なる場合がある。

* 実習科目の「臨床心理臨地実習」を除いて算出(第3学年)。

全学教育科目 (令和3年度: 第3学年)

令和元年度(2019年度)一般入学生に適用

種類	科目区分	授業科目	(授業題目)	担当教員	単位数		時間数 1年		時間数 2年		時間数 4年		卒業要件 (選択科目)	
					必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
教養教育	導入科目	基礎ゼミナール	Freshers' 講座	西郷ほか	2		30						8 単 4 授 業 科 目 以 上 科 目 修 得	
		文章指導	日本語表現	井上貴		2	30							
	教養科目	人間と思想	哲学入門	森元		2	30							*
			科学技術社会と倫理	磯部		2	30							*
			心の哲学	森元		2			30					*
		人間と文化	ヨーロッパの歴史と文化	佐藤		2	30							*
			フランス美術と歴史のダイナミズム	柴		2		30						*
			社会学入門	薄井		2	30							*
		人間と社会	地域医療政策論 (*R2より開講)	(櫻井)		2	30							*
			法学概論	姫嶋		2	30							*
			国際福祉経済論 (*R2より開講)	(千葉)		2	30							*
		自然と科学	技術と人間	原		2	30							*
物質の科学	鈴木一			2	30						*			
基礎教育	外国語科目	英語 I	英語コミュニケーションA	Cain, Lee	1		30					選択科目 15単位 以上修得		
			英語コミュニケーションB	Cain, Lee	1		30							
		英語 II	英語A	松本、中島	1			30						
			英語B	松本、中島	1			30						
		初修外国語	初級中国語	呉		1	30							
			フランス語	永井		1	30							
	ドイツ語		阿部		1	30								
	健康・運動科学科目	健康・運動科学	運動科学	森田、山口、井上恒		2	30							
	情報科学科目	情報科学	情報科学	西牧		2	30							
		情報処理演習	情報処理演習 I	西牧、二瓶		1	30							
			情報処理演習 II	西牧、二瓶		1	30							
		統計学	基礎統計学	西牧		2	30							
医療基盤教育	医療基盤科目	多職種連携	多職種連携入門	中野ほか		2	30							
			全学連携地域包括ケア実践演習(4年で開講)	安部ほか		2			30					
		地域連携	地域ボランティア論	西郷		2	30							
		医療倫理	医療倫理	磯部		2	30							

全学教育科目 合計27単位以上修得 (うち必修12単位)

* それぞれ2単位以上修得

全学教育科目

平成29年度(2017年度)一般入学生に適用

種類	科目区分	授業科目	(授業題目)	担当教員	単位数		時間数 1年		時間数 2年		時間数 3年		時間数 4年		卒業要件 (選択科目)	
					必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
教養教育	導入科目	基礎ゼミナール	Freshers' 講座	冨家ほか	2		30									
		文章指導	日本語表現	井上貴		2		30								
	教養科目	人間と思想	哲学入門	森元		2	30								*	
			科学技術社会と倫理	磯部		2		30								
			心の哲学	森元		2				30						
		人間と文化	ヨーロッパの歴史と文化	佐藤		2		30								*
			フランス美術と歴史のダイナミズム	柴		2			30							
		人間と社会	社会学入門	薄井		2	30									*
			地域医療政策論	櫻井		2		30								
			法学概論	姫嶋		2	30									
			国際福祉経済論	千葉		2		30								
		自然と科学	技術と人間	原		2	30									*
	物質の科学		鈴木一		2		30									
	映像と音楽の科学技術		小西												閉講	
基礎教育	英語 I	オールラウンド・イングリッシュA	Cain, Lee		1		30									
		オールラウンド・イングリッシュB	Cain, Lee		1			30								
	英語 II	英語A	中島		1				30							
		英語B	中島		1					30						
	英語 III	初級英語 I	松本												閉講	
		初級英語 II	足利													
		中級英語 I	松本													
		中級英語 II	松本													
		上級英語 I	松本													
		上級英語 II	鎌田													
	フランス語	フランス語	三浦			1		30								
	ドイツ語	ドイツ語	阿部和				1		30							
	健康・運動科学科目	健康・運動科学	運動科学	森田、山口、井上恒			2		30							
	情報科学科目	情報科学	情報科学	西牧			2		30							
情報処理演習		情報処理演習 I	西牧、二瓶		1		30									
		情報処理演習 II	西牧、二瓶		1		30									
統計学		基礎統計学	西牧		2		30									
医療基盤教育	個体差健康科学	個体差健康科学・多職種連携入門	中野倫ほか		2		30									
		全学連携地域包括ケア実践演習	安部ほか		2							30				
	地域連携	地域ボランティア論	冨家、白石		2	30										
	医療倫理	医療倫理	磯部		2	30										
全学教育科目 合計27単位以上修得 (うち必修12単位)																

選択科目
15単位
以上修得

*それぞれ2単位以上修得

カリキュラム系統表 (臨床心理学科)

平成30年度(2018年度)一般入学生に適用

分野	種類	科目区分	第1学年				第2学年				第3学年				第4学年				備考					
			科目名		単位数		時間数		科目名		単位数		時間数		科目名		単位数			時間数				
			必修	選択	前期	後期	必修	選択	前期	後期	必修	選択	前期	後期	必修	選択	前期	後期						
全学教育科目	教養教育	導入科目	基礎ゼミナール	2		30																		
		教養科目	文章指導		2		30																	
			人間と思想		2	(30)	(30)	人間と思想		2	(30)	(30)												
			人間と文化		2	(30)	(30)	人間と文化		2	(30)	(30)												
			人間と社会		2	(30)	(30)	人間と社会		2	(30)	(30)												
	基礎教育	外国語科目	自然と科学		2	(30)	(30)	自然と科学		2	(30)	(30)												
			英語 I		1		(30)	(30)	英語 II		1		(30)	(30)	英語 III		1	(30)	(30)				閉講	
			英語 III		1	(30)	(30)	フランス語		1	(30)	(30)												
		健康・運動科学科目	健康・運動科学		2		30																	
		情報科学科目	情報科学		2		30																	
	医療教育	医療基礎科目	情報処理演習		1		(30)																	
			統計学		2		30																	
			個体差健康科学		2	(30)			地域連携		2	(30)	(30)					個体差健康科学		2	30			
	臨床心理学科 専門教育科目	公認心理師科目	心理学基礎科目	医療倫理		2	(30)	(30)	医療倫理		2	(30)	(30)											
				公認心理師の職責		2		30																
心理学概論					4		60																	
臨床心理学概論					2		30																	
心理学研究法					2		30																	
心理学発展科目			心理学統計法 I		2		30																	
			心理学統計法 II				2	30																*
			心理学実験				2	90																*
			学習・言語心理学 I		2			30	知覚・認知心理学		2		30											*
			社会・集団・家族心理学		2			30	学習・言語心理学 II		2		30											*
実践心理学		心理学関連科目	感情・人格心理学 I		2		30	感情・人格心理学 II		2		30											*	
			神経・生理心理学 I		2		30	障害者・障害児心理学		2		30											*	
			神経・生理心理学 II		2		30	心理学的支援法 I		2		30											*	
			発達心理学 I		2		30	心理学的支援法 II		2		30											*	
			発達心理学 II		2		30	関係行政論		2		30												*
臨床心理学 専門教育科目	研究	心理的アセスメント		4		60	教育・学校心理学 I		2		30	教育・学校心理学 II		2		30	臨床心理学特別講義 I		2		30			
		教育・学校心理学 II		2		30	健康・医療心理学 I		2		30	健康・医療心理学 II		2		30	臨床心理学特別講義 II		2		30			
		健康・医療心理学 II		2		30	産業・組織心理学		2		30	福祉心理学		2		30								
		福祉心理学		2		30						司法・犯罪心理学		2		30								
		司法・犯罪心理学		2		30																		
臨床心理学 専門教育科目	専門基礎科目	関係行政論		2		30	教育・学校心理学 II		2		30	健康・医療心理学 II		2		30	福祉心理学		2		30			
		関係行政論		2		30	健康・医療心理学 II		2		30	福祉心理学		2		30	司法・犯罪心理学		2		30			
		関係行政論		2		30	福祉心理学		2		30	司法・犯罪心理学		2		30	関係行政論		2		30			
		関係行政論		2		30	司法・犯罪心理学		2		30	関係行政論		2		30	関係行政論		2		30			
		関係行政論		2		30	関係行政論		2		30	関係行政論		2		30	関係行政論		2		30			
	臨床心理学 専門教育科目	研究	関係行政論		2		30	関係行政論		2		30	関係行政論		2		30	関係行政論		2		30		
			関係行政論		2		30	関係行政論		2		30	関係行政論		2		30	関係行政論		2		30		
			関係行政論		2		30	関係行政論		2		30	関係行政論		2		30	関係行政論		2		30		
			関係行政論		2		30	関係行政論		2		30	関係行政論		2		30	関係行政論		2		30		
			関係行政論		2		30	関係行政論		2		30	関係行政論		2		30	関係行政論		2		30		

・時間数を()で表示している科目は、複数の授業題目により開講される場合を示す。

【卒業要件】:【全学教育科目】より27単位以上修得(うち必修12単位)
 【卒業要件】:【専門教育科目】より101単位以上修得(うち必修41単位)
 以上、合計128単位以上修得(必修53単位、選択75単位以上)すること。

※専門教育科目における選択科目中、「*」の科目より16単位以上修得。

＜心理科学部 臨床心理学科 第4学年（平成30年度(2018年度)一般入学生に適用）＞

【卒業に必要な単位数】

(単位) (単位)

領域	配当学年	必修					選択必修					選択	
		1	2	3	4	計	1	2	3	4	計		
全学教育科目	教養教育	導入科目	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	15単位以上 (*)
		教養科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	基礎教育	外国語科目	2	2	-	-	4	-	-	-	-	-	
		健康・運動科学科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		情報科学科目	4	-	-	-	4	-	-	-	-	-	
医療基盤教育	医療基盤科目	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-		
必要単位数(計)		10	2	-	-	12	-	-	-	-	-		
専門教育科目	公認心理師科目	心理学基礎科目	12	-	-	-	12	-	4	-	-	4	60単位以上
		心理学発展科目	4	4	4	-	12	-	12	4	-	16	
		実践心理学	-	4	4	-	8	-	-	4	-	4	
		心理学関連科目	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	
		実習演習科目	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	
	臨床心理専門科目	研究	-	-	2	4	6	-	-	-	-	-	
		専門基盤科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		コミュニケーション科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		心理療法	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		進路支援科目	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-	
		医療系科目	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
		産業心理科目	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	
	必要単位数(計)		17	10	10	4	41	-	18	10	-	28	
卒業に必要な単位数(合計)		27	12	10	4	53	-	-	-	-	16	75以上	
128以上													

(*) 「人間と思想」「人間と文化」「人間と社会」「自然と科学」から4授業科目8単位以上修得。
専門教育科目における選択科目中、選択必修科目より16単位以上修得。

【各学年の配当必修科目数】

(科目)

領域	配当学年	必修					
		1	2	3	4	計	
全学教育科目	教養教育	導入科目	1	-	-	-	1
		教養科目	-	-	-	-	-
	基礎教育	外国語科目	2	2	-	-	4
		健康・運動科学科目	-	-	-	-	-
		情報科学科目	3	-	-	-	3
医療基盤教育	医療基盤科目	1	-	-	-	1	
配当題目数(計)		7	2	-	-	9	
専門教育科目	公認心理師科目	心理学基礎科目	5	-	-	-	5
		心理学発展科目	2	2	2	-	6
		実践心理学	-	2	2	-	4
		心理学関連科目	-	-	-	-	-
		実習演習科目	-	-	-	-	-
	臨床心理専門科目	研究	-	-	1	2	3
		専門基盤科目	-	-	-	-	-
		コミュニケーション科目	-	-	-	-	-
		心理療法	-	-	-	-	-
		進路支援科目	-	1	-	-	1
		医療系科目	1	-	-	-	1
		産業心理科目	-	-	-	-	-
	配当題目数(計)		8	5	5	2	20
配当科目・題目数(合計)		15	7	5	2	29	
仮進級に係る基準科目数(*)		3	1	1	-	-	

(*) 当該学年に配当されている必修科目に不合格がある場合でも、不合格科目数が規定の科目数を超えない場合は、仮進級が認められる場合がある。(配当科目一題目数×20%)
* 仮進級者試験での不合格科目数は、当該年度の不合格科目に加算するため、基準科目数が異なる場合がある。

全学教育科目(令和3年度:第4学年)

平成30年度(2018年度)一般入学生に適用




種類	科目区分	授業科目	(授業題目)	担当教員	単位数		時間数 1年		時間数 2年		時間数 3年		時間数 4年		卒業要件 (選択科目)		
					必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
教養教育	導入科目	基礎ゼミナール	Freshers' 講座	富家ほか	2		30									8 単 4 授 業 科 目 得 選 択 科 目 1 5 単 位 以 上 修 得	
		文章指導	日本語表現	井上貴		2		30									
	教養科目	人間と思想	哲学入門	森元		2		30							*		
			科学技術社会と倫理	磯部		2		30									*
			心の哲学	森元		2				30							
		人間と文化	ヨーロッパの歴史と文化	佐藤		2		30									*
			フランス美術と歴史のダイナミズム	柴		2			30								
		人間と社会	社会学入門	薄井		2		30									*
	地域医療政策論 (*R2より閉講)		(櫻井)		2		30								*		
	法学概論		姫嶋		2		30								*		
	自然と科学	国際福祉経済論 (*R2より閉講)	(千葉)		2		30								*		
		技術と人間	原		2		30								*		
物質の科学		鈴木一		2		30								*			
		映像と音楽の科学技術	小西												閉講		
基礎教育	外国語科目	英語 I	英語コミュニケーションA	Cain, Lee	1		30								選 択 科 目 1 5 単 位 以 上 修 得		
			英語コミュニケーションB	Cain, Lee	1		30										
		英語 II	英語A	塚越、松本、中島	1				30								
			英語B	松本、中島	1					30							
		英語 III	初級英語 I	松本													閉 講
			初級英語 II	足利													
	中級英語 I		松本														
	中級英語 II		松本														
			上級英語 I	松本													
			上級英語 II	鎌田													
		フランス語	フランス語	三浦		1		30									
		ドイツ語	ドイツ語	阿部		1		30									
健康・運動科学科目	健康・運動科学	運動科学	森田、山口、井上恒		2		30										
情報科学科目	情報科学	情報科学	西牧		2		30										
	情報処理演習	情報処理演習 I	西牧、二瓶	1		30											
		情報処理演習 II	西牧、二瓶	1		30											
	統計学	基礎統計学	西牧	2		30											
医療基盤教育	医療基盤科目	個体差健康科学	個体差健康科学・多職種連携入門	中野倫ほか	2		30										
			全学連携地域包括ケア実践演習	安部ほか		2					30						
		地域連携	地域ボランティア論	富家、白石		2	30										
		医療倫理	医療倫理	磯部		2	30										

全学教育科目 合計27単位以上修得 (うち必修12単位)

*それぞれ2単位以上修得

令和3年度 心理科学部 臨床心理学科 教務日程

	学事内容 第1学年							学事内容 第2～4学年	大学行事等	
	日	月	火	水	木	金	土			
4					1	2	3	6: 学部別ガイダンス(～4/8) 12: 前期授業開始(～8/3) 27: 木曜日科目開講日	1: 前期ガイダンス 2: 前期授業開始(～7/27) 27: 木曜日科目開講日	・入学式 4/10(土) ・健康診断
	4	5	6	7	8	9	10			
	11	12	13	14	15	16	17			
	18	19	20	21	22	23	24			
	25	26	27	28	29	30				
5							1			・交通安全講習会 5/21(金) (・防災訓練)
	2	3	4	5	6	7	8			
	9	10	11	12	13	14	15			
	16	17	18	19	20	21	22			
	23	24	25	26	27	28	29			
30	31									
6			1	2	3	4	5			・大学祭 6/19(土)・20(日) ・大学祭振替休日 6/21(月)
	6	7	8	9	10	11	12			
	13	14	15	16	17	18	19			
	20	21	22	23	24	25	26			
	27	28	29	30						
7					1	2	3		16: 補充講義等 27: 前期授業終了 28: 前期定期試験(～8/6) (*1年講義時は隣で試験は不可)	
	4	5	6	7	8	9	10			
	11	12	13	14	15	16	17			
	18	19	20	21	22	23	24			
	25	26	27	28	29	30	31			
8	1	2	3	4	5	6	7	3: 前期授業終了 4: 夏期休暇(～20) 17: 1年集中講義(～19) コミュニケーション実践論 I 23: 前期定期試験(～9/2) 27,30: 1年集中講義 心理科学基礎 I	10: 夏期休暇(～26) 17: 2年集中講義(～20) ジェンダー論 27: 前期追再試験(～9/2)	・アルバート大学語学研修 *オンライン実施 ・大学休業日 8/11(水)～16(月)
	8	9	10	11	12	13	14			
	15	16	17	18	19	20	21			
	22	23	24	25	26	27	28			
	29	30	31							
9				1	2	3	4	3: 後期ガイダンス 6: 後期授業開始(～1/21) 24: 月曜日科目開講日	3: 後期ガイダンス 6: 後期授業開始(～1/21) 24: 月曜日科目開講日	(・防災訓練)
	5	6	7	8	9	10	11			
	12	13	14	15	16	17	18			
	19	20	21	22	23	24	25			
	26	27	28	29	30					
10					1	2				・開学記念日 10/10(日) ・開学記念日振替休日 10/11(月) ・後援会地区別懇談会 10～11月
	3	4	5	6	7	8	9			
	10	11	12	13	14	15	16			
	17	18	19	20	21	22	23			
	24	25	26	27	28	29	30			
31										
11		1	2	3	4	5	6			・秋期交通安全講習会 11/19(金)
	7	8	9	10	11	12	13			
	14	15	16	17	18	19	20			
	21	22	23	24	25	26	27			
	28	29	30							
12				1	2	3	4	14: 冬期休暇(～1/7) 21: 冬期休暇(～1/7)	14: 冬期休暇(～1/7) (*1年科目前期追再試験: 該当者は1年日程で実施) 20: 2年集中講義集中講義(～22) 環境心理学	・大学休業日 12/29(水)～1/5(水)
	5	6	7	8	9	10	11			
	12	13	14	15	16	17	18			
	19	20	21	22	23	24	25			
	26	27	28	29	30	31				
1							1	11: 後期授業再開 24: 補充講義等・後期授業終了 25: 後期定期試験(～2/3)	11: 後期授業再開 24: 補充講義等・後期授業終了 25: 後期定期試験(～2/3)	
	2	3	4	5	6	7	8			
	9	10	11	12	13	14	15			
	16	17	18	19	20	21	22			
	23	24	25	26	27	28	29			
30	31									
2			1	2	3	4	5	21: 後期追・再試験(～28)	2/中旬: 4年卒業判定 21: 後期追・再試験(～28)	
	6	7	8	9	10	11	12			
	13	14	15	16	17	18	19			
	20	21	22	23	24	25	26			
	27	28								
3			1	2	3	4	5	3/中旬: 進級判定	3/中旬: 進級判定	・学位記・卒業証書授与式
	6	7	8	9	10	11	12			
	13	14	15	16	17	18	19			
	20	21	22	23	24	25	26			
	27	28	29	30	31					

 : 他曜日科目開講日
 : 休日・祝日・大学休業日
 : 休講日

令和3年度 臨床心理学科 時間割 (前期)

科目(題目) 講義担当者	講義室
-----------------	-----

曜日	学年	I 講時 9:00-10:20	II 講時 10:30-11:50	III 講時 12:40-14:00	IV 講時 14:10-15:30	V 講時 15:40-17:00			
月	1	◇多職種連携(多職種連携入門)・ ○関口、富家、安部、真島、西郷 ※ワザド開講	-	◇公認心理師の職責 ○富家、安部	C92	◇心理学研究法 百々	C92	人間と社会 (社会学入門) 薄井	C92
	2		神経・生理心理学 I 百々	C91	内科学・ (リハと合同) ○太田、森谷	C91	心理的アセスメント ○本谷、中野、野田、金澤、森伸、今井、関口、河村	C91	
	3	感情・人格心理学 II 百々	C92	キャリア・プランニング III ○齊藤、西郷、大平	C92				
	4								
火	1	◇情報処理演習(情報処理演習 I) ◇情報処理演習(情報処理演習 II) ○西牧、二瓶	C92			◇英語 I (英語コミュニケーション A) ①Cain ②Lee	C92 C91		
2	知覚・認知心理学 森伸	C91	人間と文化 (フランス美術と歴史のダイナミズム) 柴	C91					
3				心理療法の実際 I ○本谷、河村	C91				
4									
*旧カリ3年						◇臨床心理臨床実習 ※旧カリ科目 ○本谷、富家、中野、野田、金澤、河合、森伸、今井、齊藤、関口	C93		
水	1	人間と社会 (法学概論) 姫嶋	C92			◇心理学概論 安部	C92		
2	心理学基礎 II・ 加藤	C91	◇英語 II (英語 A) ①○松本 ②中島	C91 C92	◇キャリア・プランニング I ○齊藤、西郷	C91		内科学・ (リハと合同) ○太田、森谷	C91
3				小児科学 太田	C92	健康・医療心理学 II 関口	C91		
4			◇専門演習 II 富家、中野、野田、安部、金澤、河合、百々、本谷、森伸、 今井、齊藤、真島、西牧、関口、西郷、河村、福田					心理文献講読 I ○関口、河村	C93
木	1		医療倫理 (医療倫理) 磯部	C91	地域連携 (地域ボランティア論) ○西郷、富家	C91	自然と科学 (技術と人間) 原	C91	
2						心理学実験・ ○齊藤、百々、真島、福田	C92		
3	◇心理学的支援法 I 河合	C91						心理情報処理 森伸	C91
4									
金	1	人体の構造と機能及び疾病 I 下村 ※ライブ配信開講	-	人間と思想 (哲学入門) 森元 ※ワザド開講	-	◇基礎ゼミナール (Freshers 講座) ○西郷、富家、金澤他(1学年担任)	C92	◇統計学 (基礎統計学) 西牧	C92
2			心理学統計法 II 真島	C91	精神疾患とその治療 中野 ※ワザド開講	-		◇発達心理学 I 今井	C91
3	遺伝学 太田	C92			脳科学 安部	C92	◇障害者・障害児心理学 今井	C91	
4					臨床心理学特別講義 I 森元 ※ライブ配信開講	-			
集中講義		I 講時 9:00-10:20	II 講時 10:30-11:50	III 講時 12:40-14:00	IV 講時 14:10-15:30	V 講時 15:40-17:00			
1		心理学基礎 I・ 鶴飼 < 8/27(金)、30(月): I~IV >					C93		
1		コミュニケーション実践論 I・ 清水 < 8/17(火)~8/19(木): I~V >					C92		
2		ジェンダー論・ 一戸 < 8/17(火)~8/20(金): II~V > ※初日のみ III~V					C91		
4		個体差健康科学(全学連携地域包括ケア実践演習)・ ○安部、福田 他 < 8/4(水)~8/6(金) >							

【4学年：心理実習(選択、2単位、90H)の講義・実習日程等については前期期間中に別途定める】

C91.92.93 = 中央講義棟9階

【3学年 旧カリキュラム特別開講科目(必修科目)：◇老年心理学 (*開講日は別途調整)】

【3学年 旧カリキュラム特別開講科目(必修科目)：◇臨床心理臨床実習 ※旧カリ3年次配当 (通年、180H)】

注釈	◇ : 必修科目	・ : 変則講義(開講日程指定)
		○ : 科目主担当教員

令和3年度 臨床心理学科 時間割(後期)

科目(題目) 講義担当者	講義室
-----------------	-----

曜日	学年	I 講時 9:00-10:20	II 講時 10:30-11:50	III 講時 12:40-14:00	IV 講時 14:10-15:30	V 講時 15:40-17:00	VI 講時 17:10-18:30				
月	1	◇学習・言語心理学 I 福田 ※オンデマンド開講	-	◇英語 I (英語コミュニケーションB) ①Cain ②Lee	C92 C93	人間と社会 (経済学入門) 金盛	C92 (C93)				
	2		自然と科学 (物質の科学) 鈴木一	C91	◇教育・学校心理学 I 富家	C91	キャリア・プランニング II ○西郷、齊藤、山村	C91	産業・組織心理学 中川	C91	
	3	心理演習 ○中野、富家、野田、森伸、金澤、河合、本谷、今井、関口、河村		C92 C93 他		◇福祉心理学 金澤 ※一部オンデマンド開講	(C92)	心理療法の実際 II 今井	C92		
	4										
	*旧 3年								◇臨床心理臨床実習 ※旧科目 *1	(C93)	
火	1		健康・運動科学 (運動科学) (福祉と合同) ○山口、井上恒、福家	体育館他	文章指導 (日本語表現) ○井上貴、山田 *2クラス制	C92 C93	人間と文化 (ヨーロッパの歴史と文化) 佐藤圭	C92	初修外国語 (ドイツ語) 阿部	C92	
2			◇健康・医療心理学 I 本谷 ※オンデマンド開講	-	発達心理学 II ○金澤、百々	C91	心理科学基礎Ⅲ 小西 ※オンデマンド開講	-			
3	心理演習 ○中野、富家、野田、森伸、金澤、河合、本谷、今井、関口、河村		C92 C93 他		◇専門演習 I 富家、中野、野田、安部、金澤、百々、森伸、本谷、今井、齊藤、真島、西牧、西郷、関口、河村、福田、松本						
4											
*旧 3年		◇臨床心理学的援助演習 I ※旧科目 ○西郷、関口、河村		-							
水	1	◇臨床心理学概論 本谷 ※オンデマンド開講	-	◇社会・集団・家族心理学 I ○真島 ※オンデマンド開講	-	初修外国語 (フランス語) (歯学部と合同) 永野	C91	初修外国語 (初級中国語) 呉	C91	◇心理学統計法 I 福田 ※オンデマンド開講	-
2			◇英語 II (英語B) ※一部遠隔開講 ①○松本 ②○中島	C93 C92	学習・言語心理学 II 齊藤 ※オンデマンド開講	-	人間と思想 (心の哲学) 森元 ※オンデマンド開講	-	神経・生理心理学 II 橋本 ※12/22 配信開講	-	
3	◇司法・犯罪心理学 野田	C92			心理学の歴史 福田 ※オンデマンド開講	-	教育・学校心理学 II 富家	C92	心理演習 ○中野、富家、野田、森伸、金澤、河合、本谷、今井、関口、河村		C92 C93 他
4											
木	1		人間と思想 (科学技術社会と倫理) 磯部	C91					コミュニケーション実践論 II 石川	C91	
2					コミュニケーション実践論 III 菅野	C91	◇感情・人格心理学 I 野田	C91			
3	心理学的支援法 II ○西郷、関口 *一部オンデマンド開講	C92	ソーシャルワーク概論 ○福岡、鈴木和	C92	公衆衛生学 ○志渡、米田	C92	キャリア・プランニング IV ○齊藤、金澤、西郷	C92	関係行政論 ○野田、中野、富家、今井、西郷	C92	
4					心理療法の実際 IV ○中野、百々	C93					
*旧 3年										◇臨床心理臨床実習 ※旧科目 *1	(C93)
金	1			人体の構造と機能及び疾病 II ○下村、中野 ※オンデマンド開講	-	情報科学 (情報科学) 西牧	C91、 情報処 理室				
2			労働安全衛生論 森田	C91							
3				行動経済学 真島 ※オンデマンド開講	-	心理演習 ○中野、富家、野田、森伸、金澤、河合、本谷、今井、関口、河村		C92 C93 他			
4	◇専門演習 III 富家、中野、野田、安部、金澤、河合、百々、本谷、森伸、今井、齊藤、真島、西牧、関口、西郷、河村、福田			心理文献講読 II 西郷	C93						
*旧 3年						◇臨床心理学的援助演習 II ※旧科目 ○関口、西郷、河村		-	◇臨床心理臨床実習 ※旧科目 *1	(C93)	
集中講義		I 講時 9:00-10:20	II 講時 10:30-11:50	III 講時 12:40-14:00	IV 講時 14:10-15:30	V 講時 15:40-17:00	VI 講時 17:10-18:30				
2		環境心理学 森康 (12/20~12/22: I~V)						C93			

【1学年: 情報科学(情報科学) 連続開講日程あり】

C91.92.93 = 中央講義棟9階

【4学年: 心理療法の実際Ⅳ、心理文献講読Ⅱ 連続開講日程あり】

【3学年 旧カリキュラム特別開講科目(必修科目): 臨床心理臨床実習 ※旧3年次配当 (通年、180H)】口(*)○本谷、富家、中野、野田、金澤、河合、森伸、今井、齊藤、関口

【3学年 旧カリキュラム特別開講科目(必修科目): ◇臨床心理学的援助演習Ⅰ、◇臨床心理学的援助演習Ⅱ】

【3学年 旧カリキュラム特別開講科目(必修科目): ◇自我心理学 (*開講日別途調整)】

注釈	◇ : 必修科目	∴ : 変則講義(開講日程指定)
		○ : 科目主担当教員

令和3年度 講義日程
臨床心理学科

【前期】第1学年

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
月	4/12	4/19	4/26	5/10	5/17	5/24	5/31	6/7	6/14	6/28	7/5	7/12	7/19	7/26	8/2
火	4/13	4/20	5/11	5/18	5/25	6/1	6/8	6/15	6/22	6/29	7/6	7/13	7/20	7/27	8/3
水	4/14	4/21	4/28	5/12	5/19	5/26	6/2	6/9	6/16	6/23	6/30	7/7	7/14	7/21	7/28
木	4/15	4/22	4/27	5/6	5/13	5/20	5/27	6/3	6/10	6/17	6/24	7/1	7/8	7/15	7/29
金	4/16	4/23	4/30	5/7	5/14	5/21	5/28	6/4	6/11	6/18	6/25	7/2	7/9	7/16	7/30

4/6 (火)~8(木)=ガイダンス等

4/27 (火)=木曜日科目講義

【前期】第2・3・4学年

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
月	4/5	4/12	4/19	4/26	5/10	5/17	5/24	5/31	6/7	6/14	6/28	7/5	7/12	7/19	7/26
火	4/6	4/13	4/20	5/11	5/18	5/25	6/1	6/8	6/15	6/22	6/29	7/6	7/13	7/20	7/27
水	4/7	4/14	4/21	4/28	5/12	5/19	5/26	6/2	6/9	6/16	6/23	6/30	7/7	7/14	7/21
木	4/8	4/15	4/22	4/27	5/6	5/13	5/20	5/27	6/3	6/10	6/17	6/24	7/1	7/8	7/15
金	4/2	4/9	4/16	4/23	4/30	5/7	5/14	5/21	5/28	6/4	6/11	6/18	6/25	7/2	7/9

4/1 (木)=前期ガイダンス

4/27 (火)=木曜日科目講義

7/16 (金)=補充講義日

【後期】第1・2・3・4学年

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
月	9/6	9/13	9/24	9/27	10/4	10/18	10/25	11/1	11/8	11/15	11/22	11/29	12/6	12/13	1/17
火	9/7	9/14	9/21	9/28	10/5	10/12	10/19	10/26	11/2	11/9	11/16	11/30	12/7	1/11	1/18
水	9/8	9/15	9/22	9/29	10/6	10/13	10/20	10/27	11/10	11/17	11/24	12/1	12/8	1/12	1/19
木	9/9	9/16	9/30	10/7	10/14	10/21	10/28	11/4	11/11	11/18	11/25	12/2	12/9	1/13	1/20
金	9/10	9/17	10/1	10/8	10/15	10/22	10/29	11/5	11/12	11/19	11/26	12/3	12/10	1/14	1/21

9/3 (金)=後期ガイダンス

9/24 (金)=月曜日科目講義

1/24 (月)=補充講義日

「心理演習」(3年後期) 及び「心理実習」(4年前期) の履修について

1 以下の履修要件に留意下さい。

(1) 「心理演習」については、「心理的アセスメント」(2年前期) の単位を修得していること。

(2) 「心理実習」については、「心理演習」(3年後期) の単位を修得していること。

2 いずれの科目も公認心理師資格取得を目標とした授業の進め方をしますので、履修にあたってはそれまでに開講された公認心理師科目の単位をすべて修得していることが望まれますが、この点は履修要件ではありません。